

その他の課題等について

国立・国定公園内の地下資源活用について

(第 1 回検討会での主なご意見等)

- ・地表に影響を及ぼさないコントロール掘削を活用した第 1 種地域などの深部に賦存する地熱資源の有効活用をお願いしたい。
- ・傾斜掘りの技術が開発されたのは、環境配慮面での大きな成果であるが、地下への環境影響については未知の部分も大きいため、慎重に進める必要がある。

(参考)「国立・国定公園内における地熱開発の取扱い」(平成 24 年 3 月 27 日)の概要

- ・普通地域については、個別に判断して認める。
- ・第 2 種及び第 3 種特別地域については、優良事例の形成について検証を行い、真に優良事例としてふさわしいものは認める。公園外等からの傾斜掘削については個別に判断して認める。
- ・小規模で風致景観等への影響が小さいものや既存の温泉水を利用するバイナリー発電などで、主としてエネルギーの地産地消のために計画されるもの等については、第 2 種特別地域及び第 3 種特別地域においても、自然環境の保全や公園利用に支障がないものは認めることとし、その促進のために地域への情報提供を行うなどの取組を積極的に進める。
- ・第 1 種特別地域等については、地熱開発を認めない。これらの区域外からの傾斜掘削も認めない。